

『令和 5 年度 リハ職のための循環器病対策スキルアップ研修会』開催のお知らせ

記

【研修会名】令和 5 年度 リハ職のための循環器病対策スキルアップ研修会

『心不全の病態と運動療法』

講師：松山市民病院 理学療法士 鈴木 伸先生

『心臓リハビリテーションにおける作業療法士の役割と再発・再入院を防ぐ取り組みについて』

講師：済生会松山病院 作業療法士 佐々木 隆一先生

『脳卒中・循環器病患者に対する言語聴覚士の介入～失語症を含む高次脳機能障害、摂食嚥下障害を中心に～』

講師：愛媛県立中央病院 言語聴覚士 三瀬 和人先生

【日時】令和 6 年 2 月 3 日（土）13 時 30 分から 17 時 00 分（13 時 10 分から入室開始）

【開催形式】Web 開催（Zoom 使用）

【主催】愛媛県リハビリテーション専門職協会

【共催】公益社団法人 愛媛県理学療法士会

公益社団法人 愛媛県作業療法士会

一般社団法人 愛媛県言語聴覚士会

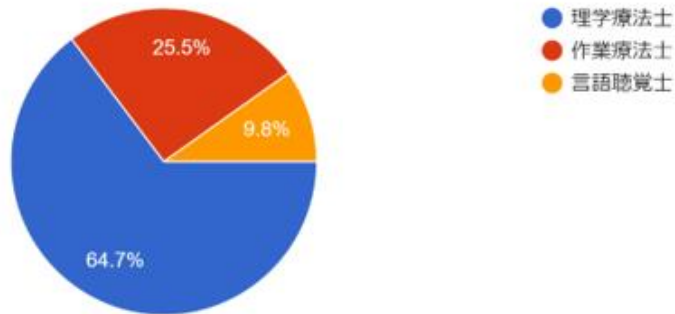
【対象】リハビリテーション専門職

【定員】100 名

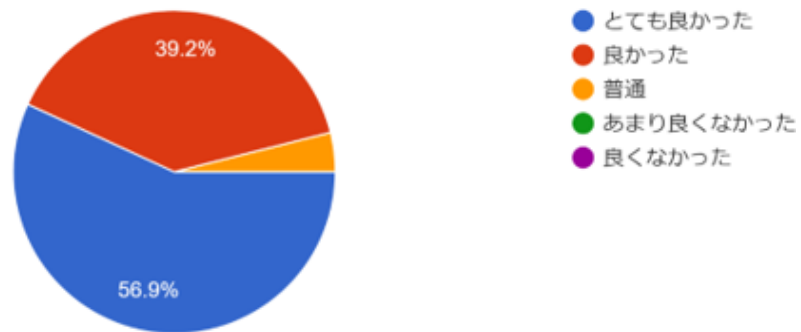
【参加費】無料

## アンケート結果

職種  
51件の回答



感想  
51件の回答



### <感想(具体的に)>

- ・循環器疾患に対しての苦手意識がどうしても拭いきれなかったが、取りかかりを提示していただき、明日からの臨床に生かせる内容であった。
- ・3職種からの講義で様々な考えが聞けて良かったです。急性期から在宅までの視点も聞けて、参考になりました。
- ・訪問リハに行っているので隠れ心不全の方を実際最近おられました。その時に所見大事だなんて思っていて、今日まさに脈や不整脈や左右血圧や動脈解離等々凄く分かりやすかったです！3職種だったのでそれもまたチームワークになりそうで面白かったです！お互いにポイントを言い合えるのが素敵でした。
- ・心不全の患者さんが増えてきており、関わり方や対応を学びたいと思っていました。ただ、循環器のリハビリは難しい印象があり、避けていたのも事実です。今日の研修を受けて、必要性を痛感し、今後の取り組みについても参考になることが多く、出来ることからですが、取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。

## 令和5年度医療系の学生を対象とした循環器病対策普及啓発セミナー開催要領

### 1 目 的

愛媛県循環器病対策推進計画に基づき、県内の医療系の学生を対象にセミナーを実施し正しい知識の理解を深めるとともに、循環器病経験者から直接体験談を聞く機会を設けることによって、効果的な介入への理解を促し、循環器病対策を推進することを目的とする。

### 2 実施主体

愛媛県保健福祉部健康増進課

### 3 対 象

愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科4回生のうち公衆衛生看護学等選択生57名

### 4 開催日時

令和5年10月31日(火) 13:00~14:30

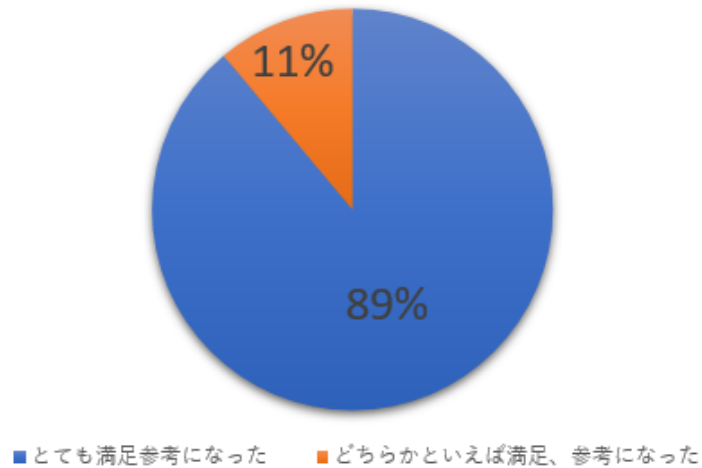
(公衆衛生看護特論の講義として実施)

### 5 内 容

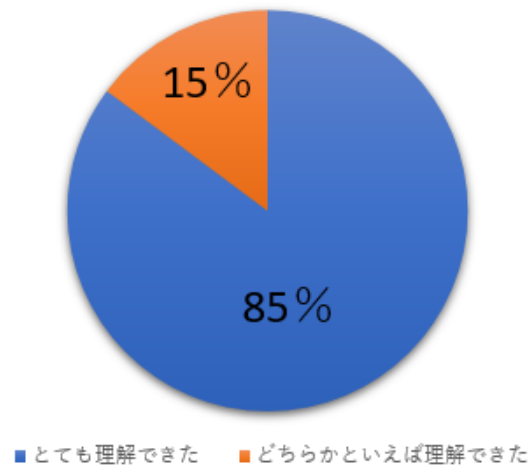
- 13:00~13:10 情報提供 「愛媛県循環器病対策推進計画について」  
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 技師 菊地 日向子
- 13:10~13:40 講演 「心疾患、がん予防に公衆衛生でできること」  
四国がんセンター 呼吸器内科化学療法科 医長 二宮 崇  
先生
- 13:40~14:10 講演 「脳卒中経験者～くも膜下出血の経験から～」  
松山市在宅医療支援センター 社会福祉士 橋本 一晃先生
- 14:10~14:20 質疑応答
- 14:20~14:30 アンケート回答
- 14:30 終了

## アンケート結果

### 研修の満足度



### 研修の理解度



### <感想>

・実際に心疾患や脳卒中を患った方のお話を聞いて、疾患による身体的苦痛・心理的苦痛だけではなく、地域に戻るために患者さんが必要としている予防知識の提供を思いに寄り添ってすることの大切さを学びました。

・私は、今看護研究で脳卒中患者に対する看護について研究しています。本日の講義では、実際に脳卒中を経験した話を聞くことができ、研究に反映したいと思いました。質疑応答の際に、「不安を聞いてもらえる」「情報提供がありがたい」と言うことを聞くことができたため、貴重なご意見を研究や今後の臨床に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

・患者さんは疾患に関するだけでなく、今後の生活や家族など様々な不安を抱えていることを改めて学ぶことが出来ました。また治療が終われば終了ではなく、患者さんが安心して暮らせるように他職種に繋ぐことが重要だと感じました。

・愛媛県循環器病対策推進計画に基づいた、愛媛県の政策について、理解することができた。また、実際に脳卒中、心筋梗塞となった先生方から話を聞くことができ、先々の患者が感じる苦痛について、理解することができた。医療職者として、患者のトータルペインに沿った支援を行いたい。